

メサイアを歌う会グレイス合唱団

2013 チャリティコンサート

世界の飢餓に苦しむ友のために

[福音史家]
頃安利秀 (テナー)
遠藤久美子 (ソプラノ)
永島陽子 (アルト)
稲垣俊也 (ベース)
竹之内圭子 (ソプラノ)

W J.S. BACH EIHNACHTS- クリスマス・オラトリオ全曲 BWV 248 RATORIUM

2013年10月26日 (土)
東京芸術劇場大ホール

開場 12:15 / 開演 13:00

グレイス管弦楽団 2013
コンサート ミストレス: 蛭川いづみ
メサイアを歌う会グレイス合唱団
指揮: 重見通典

主催: メサイアを歌う会グレイス合唱団

特別協力団体: 公益財団法人
東南アジア文化友好協会

後援: 日本国際飢餓対策機構
キリスト新聞社、クリスチャン新聞

コンサートの収益金は皆様の温かい善意と共に、日本国際飢餓対策機構並びに
東南アジア文化友好協会に寄付させていただきます。

車椅子が用意出来ます。ご利用の方は事前に下記までご連絡下さい。

お問い合わせ) グレイス合唱団 TEL.042-425-3622 (FAX 兼用) TEL.042-421-4624 (FAX 兼用) E-Mail: c-grace@mx7.ttcn.ne.jp

全席指定前売り

S 席 4,500円 (当日券 5,000円)
A 席 4,000円 (当日券 4,500円)
B 席 3,500円 (当日券 4,000円)

チケット販売所



pia.jp/t
0570-02-9999

セブンイレブン
サークルK・サンクス
にても販売中。

東京芸術劇場ボックスオフィス
TEL. 0570-010-296

メサイアを歌う会グレイス合唱団 2013チャリティーコンサート 世界の飢餓に苦しむ友のために

J.S. BACH WEIHNACHTS- ORATORIUM クリスマス・オラトリオ全曲 BWV 248

頃安利秀 [福音史家] (テノール)

関西学院大学文学部美学科、及び東京藝術大学音楽学部声楽科を卒業。藝大在学中にバッハカンタータクラブにおいて小林道夫氏から薫陶を受け、同大学卒業後ドイツのデトモルト音楽大学マスターコースに留学。河合武彰、原田茂生、ヘルムート・クレッチマー、エルンスト・ヘフリガーの各氏に師事。ドイツ留学中よりヨーロッパ各地でソリストとして活動を始め、1985年よりチューリッヒ歌劇場専属合唱団、88年からはバイエルン放送局専属合唱団に所属し、オペラやコンサートに数多く出演。またオラトリオ歌手としてドイツやスイス、イタリア、イギリス、フランスの各地で教会音楽を中心とした様々な演奏会に出演。バッハの受難曲の福音史家のほか、「クリスマス・オラトリオ」や多くの教会カンタータ、「ロ短調ミサ曲」、「マニフィカト」、ヘンデルの「メサイア」、モーツァルトの「レクイエム」、ハイドンの「天地創造」、ロッシニの「小荘厳ミサ曲」、メンデルスゾーンの「エリア」等のソリストとして好評を博す。約9年間の在欧生活の後1991年に帰国し、鳴門教育大学に着任。帰国後も国内外各地でコンサートおよびオペラに出演。現在、鳴門教育大学大学院教授、エリザベト音楽大学講師を務める。第27回徳島県芸術祭参加・歌曲リサイタル「詩人の恋」によって芸術祭最優秀賞を受賞。



遠藤久美子 (ソプラノ)

東京藝術大学音楽学部声楽科卒業。在学中安宅賞受賞。二期会オペラスタジオ30期生、文化庁オペラ研修所第6期生修了。第54回日本音楽コンクールに入選、木下賞受賞。'89年〜'93年まで在伊。'91年イタリア共和国給費留学生として王立バルマ音楽院で研修。'98年文化庁特別派遣芸術家在外研修員としてミラノ・ローマで研修。これまで海外でのオペラ出演はじめ、新国立劇場、二期会本公演、日生劇場などで幅広い役柄で出演を重ねる。また「第九交響曲」「メサイア」「ドイツレクイエム」「エリヤ」「マタイ受難曲」「パッサ・カンタータ」等のソリスト、及び日本全国、海外でのコンサートに招聘されるなど国内外で活躍。'12年アメリカにてニューアルバム『The beauty of silence』をリリース。'12年度上智大学神学部大学院卒業。二期会会員。



永島陽子 (アルト)

桐朋学園大学音楽学部声楽科卒業。1976年渡欧。80年、ライプツィヒに於ける国際バッハ・コンクール第5位入選。同年ウィーン国立音楽大学リート・オラトリオ科を、また83年にドイツ国立デトモルト音楽大学声楽科を最優秀で卒業、86年演奏家国家試験を最優秀にて修了。80年以來ドイツを中心にヨーロッパ各地、イスラエル、日本でリートおよびオラトリオの演奏活動を続け、1997年帰国。特にバッハの作品の歌唱で評価が高く、これまでにクリスマス・オラトリオを73回、マタイ受難曲を21回、ヨハネ受難曲を28回、ロ短調ミサを34回、マグニフィカートを12回、カンタータ約90曲を250回以上演奏。ヘンデルのメサイアを42回、メンデルスゾーンのエリアを5回、ヴェルディのレクイエムを4回、ドヴォルザークのスタバート・マーテルを3回、レクイエムを2回などその他オラトリオの分野では数多くの作品を演奏している。リーダー・アーバントを帰国後4回開催。元桐朋学園大学音楽学部非常勤講師。現在、ユーオーディア・アカデミー講師。



稲垣俊也 (ベース)

東京藝術大学卒業。文化庁オペラ研修所第7期生修了。'90年文化庁2年派遣芸術家在外研修員として渡伊。'92年バルマ・ヴェルディ国際声楽コンクール優勝。同年シエナ音楽祭でヨーロッパデビュー。新国立劇場オープニング公演、團伊玖磨「建 TAKERU」のタイトルロールを主演。二期会創立50周年記念公演、宮本重門演出「フィガロの結婚」のタイトルロールを主演。またドン・ジョヴァンニ役は二期会本公演や名古屋国立音楽堂での公演、「カルメン」のエスカミリオ役は新国立劇場や愛知万博EXPOドームでの文楽様式による公演等で当たり役にしている。宗教曲ソリストとしての出演も多く、特に3大レクイエム（モーツァルト、ヴェルディ、ドヴォルザーク）、3大オラトリオ（メサイア、天地創造、エリヤ）ではスペシャリストとして定評がある。09年バッハ「マタイ受難曲」イエス役出演。第3回グローバル東敦子賞、第22回ジローオペラ新人賞受賞。CD「めくるめく季節のなかで」（ライフクリエイション）、著書「オペラな日々」（いのちのことば社）。東京基督教大学、聖学院大学各講師。



竹之内圭子 (ソプラノ)

国立音楽大学声楽科卒業。ユーオーディア・アカデミー卒業。1989年、渡米。カリフォルニアにてグレイス・バイブルインスティテュートで学びつつセラ・マクフェリン女史、エイドリアン・シアウ氏に師事しながらコンサートをしている。国内各地、アメリカ、韓国の教会で、チャペルコンサートを行い、クラシックにとどまらず、ゴスペルシンガー、ヴォイストレーナーとして活動している。ソプラノ・ソロとしての代表曲に、モーツァルト「ミサ曲ハ短調 K.427」「メサイア」「エリヤ」「マタイ受難曲」等がある。92、93年、ヘンデルメサイアでソプラノソロ。2009年にはグレイス合唱団の東京芸術劇場におけるJ.S.バッハの「マタイ受難曲」公演でソリストを務め、好評を得る。CD『ゴイング・ホーム』リリース。スティーブ・サックス氏プロデュース、ニューヨークで収録されたジャズバラードのCD『my fortress / わたしの砦』をリリース。Anah ミュージックミニストーリー代表。東京神学校別科声楽科講師、ハレルヤ・ゴスペル・ファミリーのディレクター、グレイス合唱団 ヴォイストレーナー。VCF所沢教会員。



蜷川いづみ (コンサート ミストレス)

桐朋女子高等学校音楽科を経て桐朋学園大学卒業。同研究科修了。フランスへ留学。パリ・エコール・ノルマル音楽院にて、高等演奏家資格を満場一致の首席で取得し、審査員賞受賞。音楽院主催のリサイタルをサル・コルトーで行い好評を博す。鷺見三郎、鷺見健彰、ガブリエル・ブイヨンの各氏に師事。新日本フィルを経て、1997-2007年、東京ユニバーサルフィルハーモニー管弦楽団コンサートミストレスとして活躍。現在、ソロ、アンサンブルを中心に国内外において幅広い演奏活動を行っている。クリスチャン音楽家によるユーオーディア・アンサンブルの第一ヴァイオリニストとして7枚のCD、また2006年ソノラルバム「泉のほとり」2012年「泉のほとり2」をリリース。レコード芸術誌に取り上げられ、好評発売中。ユーオーディア管弦楽団コンサートミストレス。ユーオーディア・アカデミー講師。日本福音キリスト教会連合つじけ丘キリスト教会所属。



メサイアを歌う会グレイス合唱団

キリスト聖誕2000年祝祭「メサイア」公演のために結成されて以来、「メサイア」を始め教会音楽をメインレパートリーとしている。これまで5回の「メサイア」全曲公演、メンデルスゾーンの「エリア」、J.S.バッハの「マタイ受難曲」公演を、2011年にドイツからの室内合奏団アクトア・アニマートとの共演でJ.S.バッハのカンタータ公演を行なう。2回の韓国公演を果たし、韓国において初めて日本人と韓国人との「メサイア」公演を果たし当地新聞等の話題となる。2013年にはドイツ公演を計画中。

重見通典 (指揮)

東京藝術大学器楽科卒業。ドイツ国立フランクフルト音楽大学卒業。アンデレ宣教師学院卒業。ドイツ留学中一冊の聖書がきっかけでキリスト教となる。これまでホルン奏者としてリサイタル、室内楽、オーケストラと幅広く演奏活動を行う。1985年より四国・松山を拠点に「生活の中に活きた音楽」をポリシーに自主企画によるユニークなコンサートを数多く行い好評を博す。'86年から'93年まで愛媛大学特設音楽科非常勤講師を務める。'93年にキリスト教伝道者として上京、開拓伝道に着手する。「アクションフォーホームレス」を呼びかけ、路上生活者の救済と自立に努めている。「松山メサイアを歌う会」「2000年祝祭メサイアを歌う会」として「グレイス合唱団」を発足させ、'90年よりヘンデルの「メサイア」を始め教会音楽の指導と指揮を行っている。ひばりヶ丘クレイス教会牧師、「アクションフォーホームレス」主幹。メサイアを歌う会「グレイス合唱団」代表・指揮者。横浜Love Wing指揮者。

